

第63号 2010/7/31



ひまわりふぁみりーかるた written by Daisuke

いよいよ交流が目の前にせまってきました。我が家にも調査票が到着。うちのホストは清州市（チョンジュ）に家がある5人家族の家庭です。3人の子供たちが出て、ちょうど彩央里の一つ年上のお姉さんがいるので、良かったなーと思っています。

しかしながら、正直言うと自分自身、準備は中だるみ。この調査票をみて、少しテンションが上がってきました。韓国語どっぴりの日や残り少ないふぁみりーに積極的に参加して、準備を進めていきたいです。こういう時こそ、一緒に行くメンバーと盛り上がりたらいいなーと思っています。ふぁみりーから一緒に交流に行くメンバーがいる事を本当に幸せだと思えます。

また青少年達も帰国します。成長したコハ、チャンプルの姿を見て、ちびっこ達も行きたいと思ってくれるといいですね。

ジャパントの受け入れも今月はあります。全国に留学に来ている留学生が石川県に集結します。日本に留学しているので、日本語を話せる人が多いです。初めて受け入れをしたのはうちもジャパントでした。今からでも受け入れたい人は早々にご連絡下さいね。もっとも敷居が低い受け入れだと自分は思いますよ。

そしてぜひ、CDで歌っている音や言葉で来た人と遊んでみて下さい。僕自身、ヒッポに参加して、いつも喋っていたインドネシア語がインドネシア人に通じた時の感動は今でも覚えています。本当にヒッポのCDで、ふぁみりーで話されている言葉は通じるのだなーと思った瞬間です。

言葉は相手が出て初めて働くものです。ぜひぜひ受け入れをしないメンバーもするメンバーと一緒に行動して楽しんで下さいね。

交流そして受け入れと新しい出会いが満載です。多言語の環境がどんどん豊かになっていく事を実感しよう。

以上

さんちゃん：090-4687-5277

大輔：090-2121-0582

Tel&Fax：076-262-0148

